

南薩地区新クリーンセンター【仮称】建設に係る構成市議会

先進地視察 熊本市西部環境工場へ 文教厚生委員会 橋口正人

出発 8:20分 到着 18:30分

枕崎市議会 4人 日置市市議会 12人 南九州市議会 12人

構成市職員 12人 南薩地区衛生管理組合 7名

事業期間 : 整備 平成24年4月~28年9月

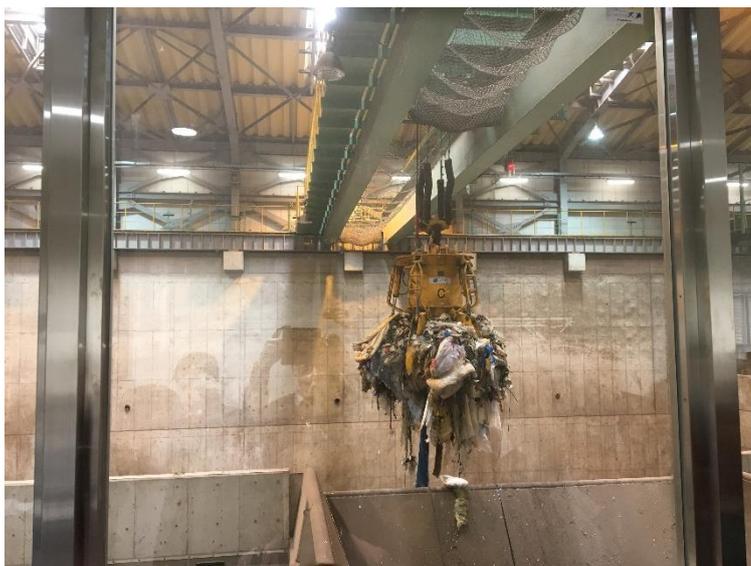
運営 平成28年3月(稼働開始)~48年3月【約20年】

事業方式 公設民営 DBO方式

落札金額 112億9800万 運営費53億9700万

面積 3923106 m² 施設規模 280t/日×2炉

南薩地区クリーンセンターは160億、規模は小さい。





ごみ搬入
ごみ びん
 熊本市で出たごみは種類ごとに分別を行い、適切な処理をしています。
 また、可燃物系大ごみの受入も行っています。

Delivery of waste
 The waste from Kumamoto City is sorted into different categories before undergoing appropriate treatment. The facility also accepts combustible bulky waste.

垃圾的运输
 熊本市独自の焚却輸送システムを採用。大別、可燃物系大ごみ「可燃物系大ごみ専用車」。

쓰레기 반입
 可燃物系大ごみ専用車「可燃物系大ごみ専用車」を採用。大別、可燃物系大ごみ「可燃物系大ごみ専用車」。

熊本市で出たごみの量は、1年間でアクアドームの約6杯分!

熊本市内で発生したごみを種類ごとに分別

燃やすごみ	燃やさないごみ	リサイクル資源

燃やすごみも熊本市独自の焚却工場にて受入、焚却

